

Laspy



2023年5月19日

株式会社 Laspy  
第一生命保険株式会社  
株式会社第一ビルディング  
第一生命リアルティアセットマネジメント株式会社  
相互住宅株式会社

## 株式会社 Laspy の防災備蓄サービスを第一生命グループが保有・運用・管理する5物件に導入 ～テナント企業/入居者/周辺エリアに安心・安全な環境を提供～

第一生命保険株式会社(社長:隅野俊亮、以下「第一生命」)、株式会社第一ビルディング(社長:櫻井 謙二、以下「第一ビルディング」)、相互住宅株式会社(社長:永山篤史、以下「相互住宅」)、第一生命リアルティアセットマネジメント株式会社(社長:牧内克司、以下「第一生命リアルティ」)は、防災備蓄サービスのパイオニアである株式会社 Laspy(社長:藪原拓人、以下「Laspy」)が提供する防災備蓄サービス「あんしんストック」を、第一生命グループが保有・運用・管理する5つの物件に導入します。

第一生命グループは、保有物件に「あんしんストック」を導入し、安心・安全なオフィス環境・生活環境を提供することを通じて、テナント企業・入居者・導入物件周辺エリアの well-being の実現に貢献していきます。また、Laspy は防災備蓄サービス「あんしんストック」を提供することで、テナント企業や入居者の災害時の備えを代替し、地域全体の防災力向上に寄与することを目指しています。

第一生命グループおよび Laspy は、今回の取組みが、well-being 実現のための新しい取組みとして多くのまちづくり関係者の皆さまへのメッセージとなり、SDGs目標 11「住み続けるまちづくり」を達成に向けた一助となることを期待しています。

今般導入する Laspy の「あんしんストック」は、防災備蓄品をサービス導入不動産に貯蔵し、災害発生時にテナント企業や入居者、導入物件周辺エリアの契約者にサービス(防災備蓄品)を提供するという、新しい形のサブスクリプション型サービスです。

「あんしんストック」の導入により、企業やマンション住民の防災備蓄に対する課題(①置く場所がない、②管理が煩雑、③賞味期限切れ・入替え業務の負荷が大きい、④初期導入コストが高い)が解決でき、企業の従業員満足度の向上や BCP(事業継続計画)の高度化、マンション住民の LCP(生活継続計画)の改善、QOL(生活の質)の向上が期待できます。

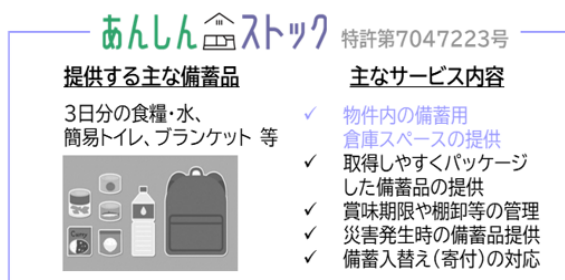
また、賞味期限が近付いた防災備蓄品については、フードバンクや子ども食堂などに寄付を行うことで、地域課題解決やフードロス削減にも取り組んでいます。

## ■第一生命グループの保有・運用・管理物件に導入する「あんしんストック」のサービス概要

### 第一生命グループの 保有・運用・管理物件



サービス提供



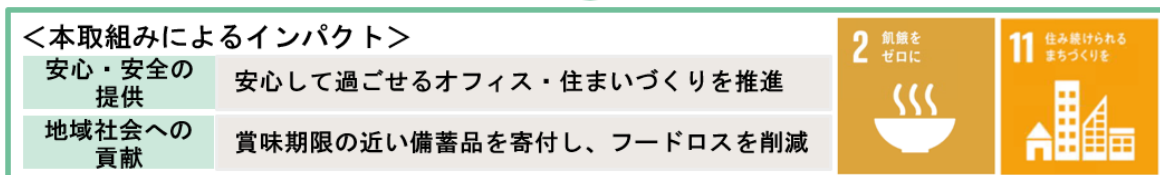
賞味期限の近い  
備蓄品



寄付

フードバンク  
子ども食堂  
他

※提供備蓄品・サービス内容は法人と個人で異なる場合があります。



今般、第一生命グループが保有・運用・管理するオフィスビル2物件、賃貸住宅3物件に「あんしんストック」の導入を行う予定です。

### ■オフィスビル2物件での取組みと今後の方針

第一生命が保有する第一生命日比谷ファースト、D-LIFEPLACE 札幌にて Laspy の「あんしんストック」のサービスを導入し、入居テナントだけではなく、周辺エリアの企業の方にも本サービスをご契約いただける仕組みを構築しました。本物件の管理・運営を担う第一ビルディング<sup>1</sup>にて入居企業・周辺企業の皆さまに順次ご案内を行い、導入企業のBCP(事業継続計画)の高度化だけでなく、地域全体の防災力向上にも寄与していきます。

今後、第一ビルディングが管理を受託している全国のオフィスビルを中心とした物件への導入拡大を検討していきます。

### ■賃貸住宅3物件での取組みと今後の方針

プライマル錦糸町・プライマル船橋(サービス提供者:第一生命、相互住宅)、フレンシア蒲田(サービス提供者:第一生命リアルティ<sup>2</sup>(運用受託者)、相互住宅)の防災備蓄倉庫にて Laspy の「あんしんストック」のサービスを導入し、同物件の管理を担う相互住宅を通じて、入居者向けにサービスを提供します。今後、第一生命グループにて保有・運用・管理を行っている全国約10,000戸の賃貸マンションにおいて、防災備蓄倉庫を有する物件を中心に、本サービスの拡大・普及を積極的に検討していきます。

第一生命グループは、保有・運用・管理している不動産の安定的な資産運用収益の向上を図るとともに、グループビジョンである「Protect and improve the well-being of all(すべての人々の幸せを守り、高める)」の実現に向け、持続可能な社会の形成に寄与する取組みを第一生命グループ全体で推進していきます。

<sup>1</sup> 第一ビルディングは施設管理会社(PM会社)の受託面積ランキング国内第5位(出所:月刊プロパティマネジメント2022年11月号)

<sup>2</sup> 第一生命リアルティは、フレンシア蒲田を含む第一生命ライフパートナー投資法人の資産運用を受託しています。

■「あんしんストック」導入予定の物件

不動産区分	物件名	サービス提供対象	サービス提供主体 (保有・運用・管理)	提供開始時期 (予定)
オフィスビル	① 第一生命 日比谷ファースト	テナント企業 周辺企業	第一生命、 第一ビルディング	2023年5月
	② D-LIFEPLACE 札幌			2023年5月末 竣工時
賃貸住宅	③ プライマル錦糸町(71戸)	入居者	第一生命、 第一生命リアルティ (運用受託者)、 相互住宅	2023年6月
	④ プライマル船橋(99戸)			
	⑤ フレンシア蒲田(95戸)			